広島県印刷工業組合会報(毎月1日発行)



発 行/広島県印刷工業組合 発行人/中本 俊之 広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954 URL: http://www.hiroshima-pia.jp E-mail: h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



令和7年度事業計画 基本方針

令和7年度事業計画 実施事業

第2回 夢メッセ三役会議開催

第1回 常任理事会·拡大理事会開催

青年部会 第38回定時総会開催

紙断裁機使用の安全衛生特別教育

日本印刷個人情報保護認定制度(JPPS)の講習会

労働局よりお知らせ(クールビズ)

第3回広島県印刷工業組合ゴルフ東西対決

事務局だより 組合の動き

カープロードに新たなデザインマンホール登場!

2025年シーズンが開幕して約2ヶ月、広島カープは絶好調で、ファンの期待に応え快進撃を続けています。ファンが待ち望む7年ぶりのリーグ優勝、そして41年ぶりの日本一に向けて、ファンの期待も膨らみ、球場に行って応援する機会も増えるのではないでしょうか?

広島駅からマツダスタジアムへ続くカープロードには広島東洋カープの選手紹介や OB のパネルが並び、球団の歴史を感じながら歩くことができます。既にご存じかもしれませんが、ここに新たなフォトスポットが追加されたのでご紹介します。カープと広島をテーマにしたデザインマンホール蓋が設置され、カープファンの高揚感を高める工夫がされています。カープのユニフォームの模様や広島らしさを感じられる紅葉などが取り入れられています。応援のついでに探索されてはいかがでしょうか?カープがんばれ!今年も全力でカープを応援しましょう。

令和7年度 事業計画

基本方針 ~ 見えないヒントを『読もう』 ~

社会情勢

日本経済は米国第2次トランプ政権の政策など不確実性が大きいものの、国内は内需の 柱である個人消費や設備投資が増加傾向で推移するなど、緩やかな成長が続くと予測され



ています。新型コロナによる影響もあり、われわれ印刷業界に対する期待と需要は大きく変わりました。印刷業界は、 長引く円安と原材料価格の高騰、エネルギー価格の高止まり、労働力不足、デジタル化による紙の印刷市場の縮小 など、引き続き厳しい経営環境が続いています。

広島県工組テーマについて

広島県印刷工業組合は、昨年に引き続き「見えないヒントを『読もう』」をテーマに掲げました。必要とされているものは何か、自分たちにできることは何かを見出すことで、われわれ自身が頼られる存在、なくてはならない存在になろうというものです。

全印工連は紙の印刷市場が縮小を続ける中、令和7年度事業構想として「価値協創」へ重点5本柱を推進していきます。1,「価格の適正化、不合理な取引の是正」では官公需取引の改革に取り組み官民取引から民民取引にまで波及させる、2,「人材獲得支援」では特定技能制度を活用するための体制づくり、3,「紙の価値の探求と啓発」では科学的根拠に基づいた紙の価値を訴求する、4,「ローカル・ゼブラ企業への進化」では社会課題解決と利益を両立させ事例研究と持続的な成長と競争力の強化の推進、5,「AIの実装、DXの推進」では全印工連の新しい情報プラットフォーム「CONNECT」の全国展開の5つを揚げています。

今年度広島工組は、価値協創によるエコシステムをつくるためにより多くの情報を発信していきます。

まず組合の使命として価格交渉では、官公需の印刷物発注における入札制度改革や知的財産権の財産的価値の確立、SR 調達の推進など取引の改革に取り組みます。特に陳情・要望があっても改善が進まない事案を検討し、入札 仕様書の好事例や不合理な取引事例を収集し課題の検討を行います。また政府の骨太方針では原材料費や労務費の上昇分をサプライチェーン全体で適切な価格転嫁を定着させる「構造的な価格転嫁」を実現するとしています。我々組合員企業の経営持続や賃上げを維持するために、価格交渉支援ツールを活用しながら適正な価格転嫁を支援してまいります。

つぎに価値創出の支援として、変化する顧客ニーズへの対応や新たな価値をつくれるよう印刷業界におけるローカル・ゼブラ企業の取り組み事例を研究します。ゼブラ企業とは、白黒模様のシマウマにたとえられた言葉で、地域課題を解決しながら事業も成長して、よりよい社会をつくろうというものです。お客さまの困りごとを考えてきた印刷業界なので地域課題の解決にも役立てるはずですし、課題があるということはそこには必ずニーズがあります。そのニーズをつかみ組合員企業の価値協創の強化に取り組みます。

夢メッセについて

今年も第19回となります「2025 印刷産業夢メッセ」を10月24日・25日に開催する予定です。本年度のテーマは『「印刷」×「新時代」新たな夢へ』です。今年のテーマは、コロナ禍を経て急速に変化する印刷業界が新しい常識に対応しようと模索してきたこの「新時代」だからこそ、印刷がどのように役に立つのかを考え、またその先に「新たな夢」を見出していくことが必要だという想いを表しています。この夢メッセでさまざまな情報をつかんで自社のために、また周りの人のために有効活用していただきたいと思います。

組合員企業のさらなる発展に寄与するよう広島県印刷工業組合では精力的に事業活動に取り組んでまいります。 本年度も昨年と同様、組合へのご理解ご協力の程、何とぞよろしくお願い申し上げます。

実施事業

1. 経営革新マーケティング事業の推進

印刷業界は現在、急速なデジタルシフトに伴う需要の減少、原材料費や人件費の高騰、環境配慮の必要性増大といった多くの課題に直面している。これらの課題は収益力の低下につながり、事業の持続可能性を脅かす形となっている。顧客ニーズの変化への迅速な対応や収益力の改善には、同質化による価格競争ではなく、差別化による価値提供へのシフトが重要である。そのために「価格競争から価値競争(協創)へ」パラダイムシフトしていく事を推進し、その具体的な取り組みとして新たな価値創出の支援、経営基盤の強化、オープンイノベーションによる協創の推進を行う。

特に今年度は、AI技術の実践研究や地域課題をビジネスに変える「ローカルゼブラ」の実践事例を組合員に発信していくように努める。

- (1) 価値創出支援事業
 - ・価値創出や AI の先端活用事例の情報発信
- (2) 経営基盤強化支援事業
 - ・生産性向上に向けた活動支援、事例研究・情報 発信
- (3) オープンイノベーションの推進事業
 - ・「ローカルゼブラ」の実践事例報告

2. サステナビリティ・CSR の推進

持続可能(サステナブル)な経営を実現するには短期的な利得にこだわるのではなく、移り変わる社会のニーズに応え長期的な視点から経営に取り組んでいくことが求められる。すなわち CSR (企業の社会的責任)であり、CSR を戦略的に経営に取り入れていくことが、企業の持続可能性を高めるということに他ならない。企業の持続可能性を高めるために推進に取り組む。

- (1) CSR 認定制度・MUD の普及推進
- (2) カーボンニュートラルの普及推進
- (3) 労働関係法令の施行・改正情報の提供
- (4) GP (グリーンプリンティング) 認定制度の普及推進
- (5) 環境推進工場登録制度の推進
- (6) 紙の利用を進め持続可能な社会を目指す活動推進 (紙ポジティブキャンペーン)
- (7) [BCP (事業継続計画) 対策」の推進

3. 組織活性化事業の推進

組合員および組合未加入の印刷関連事業者に対し、 共済事業などを分かりやすく伝えるとともに、組合員 のニーズに応える共済制度の情報発信を行う。また、 広報事業及び夢メッセ事業についても推進を図る。

- (1) 組織運営強化(組合加入促進)
- (2) 共済制度の推進 (生命共済事業の推進・各共済制度加入促進)
- (3) J-CONNECT (仮称) …ワークシェアシステムの構築、情報伝達方法の改善を行い 組合組織力の強化を目指す
- (4) 先を見込んだ支部再編成の検討
- (5) 支部長会議の開催
- (6) 広報事業(いんさつ広島の発行、印刷の月PR 活動)
- (7)「夢メッセ事業の推進
- (8) 「組合員台帳調査の実施

4. 教育研修事業の推進

価値協創への取り組みとして、組合員企業間ネット ワークの構築と制度教育・技能検定の受講・受験を促 進する。

- (1) 教育動画サイトの活用
- (2) 技能検定「プリプレス職種 (DTP 作業)」の 実施
- (3) 紙断裁機使用の「特別教育」の実施
- (4) 全印工連特別ライセンスプログラムの周知・普及
- (5) 印刷業界への求職促進と人材(財)採用に向けた取組
- (6) 組合支援セミナーの開催協力
- (7) 日本印刷個人情報保護体制認定制度 (JPPS) の推進

5. 総務事業の推進

- (1) いんさつ広島の充実
- (2) 青年部会活動の支援
- (3) 永年勤続従業員表彰の実施
- (4) 新年互礼会の開催
- (5) 印刷優勝野球大会の主催
- (6) 中国地区印刷協議会との連携強化
- (7) 第19回2025印刷産業夢メッセ実行委員会事務局



「第2回 2025 印刷産業夢メッセ三役会議」開催

4月23日(水)午後1時00分から、第2回夢メッ セ三役会議が機材協議会を含めた役員 16 名が出席し、 広島印刷会館会議室で開催された。

始めに、中本委員長から、「先月夢メッセのタイトル が決まり、来月末にはポスター選考を行います。今ま でのやり方もよく精査して皆さんと一緒に取り組んで いき、スケジュールも今年度は決まっていますが、来 年度以降いろんなことを考えながら進めていきたいと 思います」と挨拶があり議事に入った。

【議題】

[2025 印刷産業夢メッセ]

- (1) 基調講演講師選定について
- (2) 出展・広告依頼の進捗状況
- (3) その他

広島県印刷工業組合 HP からの出展申込フロー

- ① 広島県印刷工業組合 HP の「夢メッセ関連」をク
- ② 遷移したページの「第19回2025印刷産業夢 メッセ申込みのお願い」の「詳細を見る」をク リック
- ③ 遷移したページの[お申し込みはこちら]をクリッ
- 出展申込画面に遷移するので必要事項を投入



「第1回常任理事・第1回拡大理事会」開催

4月23日(水)午後2時00分から、今年度第1回 目の常任理事会、引続き午後2時50分から拡大理事 会が広島印刷会館会議室で開催された。



常任理事会には理事長、副理事長、常任理事9名が、 拡大理事会には理事を含め19名の出席で開催された。

冒頭、中本理事長より、「令和7年度は全印工連とし て『1. 価格の適正化』『2. 人材育成と確保』『3. 紙の価 値の啓発活動』『4. 持続的成長のためのローカルゼブラ 企業の研究』『5. AI の実装と DX の推進』という5つ の柱で事業展開を進めていくという説明があった。そ の中で組合の使命として「価格交渉と価格転嫁」の検 討を進めることが重要で広島県工組の中に展開するた

めに、広島県工組としても委員の選定が必要である。 また、ローカルゼブラに関しは、成功事例の会社はそ の課題を解決するために新しく出来た会社であり、そ う簡単に出来るとは思っておらず、CSR 経営とか健康 経営に結びつけ、持続可能な経営に持っていくような 方向性だと理解してほしい。最後に、広島県工組とし て教育的なセミナを今年は力を入れていきたいと考え る」と挨拶があり議事に入った。

【議題】

- (1) 令和7年度通常総会議案書(案)について ①令和6年度事業報告について ②令和7年度事業計画(案)について
- (2) その他



色彩総合化学メーカ

OKYOink

東京インキ株式会社 広島営業所

TEL.082-568-4400 https://www.tokyoink.co.jp 〒732-0827 広島市南区稲荷町5-18



環境融合型インキ インキにもバイオマスを活用 T&K TOKAでは、印刷会社のニーズに応えるべく、植物由来原料の採用に積極的に取り組み そして使いやすいインキを開発、各種ご用意しています。 T&K TOKAのインキにもバイオマスを活用した製品を取り揃えており、 LINE UP 今後ますますの需要が見込まれます。 UV CORE シリーズ その他 UV バイオマスインキ ・<u>UV FI BM</u> (紙用インキ) TYPE-A BM (省電力紙用インキ) UV SE BM (ラベル用インキ) TYPE-C BM (省電力紙器用インキ) ・UV VP BM (フィルム用インキ) · TYPE-P BM (省電カフレキソ用インキ)

ベストワンシリーズ

<u>キレイナ</u> (パウダーレスインキ)・<u>キレイナ アルボ</u> (水なし印刷用パウダーレスインキ) <u>キレイナ RIC-E100</u> (VOC フリーパウダーレスインキ)

スーパーテック (片面機用短納期対応インキ)・パーフェクト (両面機用短納期対応インキ)

Т&Кток∧。

本 社 埼玉県入間郡三芳町竹間沢283-1 〒3548577 TEL049-258-1611(代表) 福岡支店 福岡県糟屋郡志免町別府北15-26 〒811-2233 TEL092-611-1136(代表)

UV メタリック BM (VOC フリーメタリックインキ)

広島県印刷工業組合青年部会 第38回 定時総会開催

5月12日(月)午後1時半から広島印刷会館会議室において、「第38回定時総会」が会員数17名のうち13名の出席で委任状3名により本定期総会が成立し開催された。県工組から中本理事長、田尾副理事長が来賓として出席された。

木戸会長より「今年度を振り返り、皆様のご協力のもと1年間無事に終わりありがとうございました。今年度も本会が皆様にとって有意義な部会になるよう努めてまいりたいと思いますので、皆様のご協力をよるしくお願いします」と挨拶があった。

続いて、来賓の中本理事長から「青年部の通常総会が開催されることをお喜び申し上げます。親組合の総会も今月の21日に、全印工連の総会も26日に開催されます。青年部も会長の瀬田さんとコンタクトを取り非常に密な関係性が出来ていると感じます。平成7年度の事業計画として5本柱が発表されています。まず1番は「価格改善・価格の適正化」、2番目が「人材の育成と確保」、3番目が今年の目玉としたい「紙の魅力啓発」、4番目が「ローカルゼブラ」、5番目が「AIの実装とDXの推進」です。広島県工組も進めていきますが、青年部も一緒になって活動していただければ



と考えます。

組合活動は仕事を離れて人と人との交流をメインとした活動になり、知り合った仲間と影響しあいながら交流を通じて事業に生かすということが目的だと思いますので、まずは人を知ることから、交流をはじめていただければと考えます」と挨拶があった。また田尾副理事長からは、「私も7、8年前までは青年部で活動していましたが、私も振り返ってみると親会とメンタル的な壁があったように思うが、今になって思うとそのような壁はなく、青年部が親会に対してどんどん意見提起していただけたらいいなと考えます」と挨拶があった。

議事は、木戸会長が議長になり、議案は滞りなく進みに無事承認され終了した。

最後に新会員の中川印刷さんと大東印刷さんのご紹介と青年部ご卒業の小田さんへの記念品贈答があった。



【議事】

第一号議案 令和6年度事業報告

第二号議案 令和6年度収支決算報告

第三号議案 令和7年度事業計画(案)

第四号議案 令和7年度収支予算(案)

令和7年度事業計画

基本方針 1. 部会員の増員 2. 魅力ある次世代の活動

広島県印刷工業組合 青年部会の令和7年度の基本方針は、令和6年度同様の「部会員の増員」と「魅力ある次世代の活動」の2点を引き続き重要課題として取り組みます。全国青年印刷人協議会の活動としては、締めくくりの一年となり貞森副議長を中心に取り組んでいきます。

県内の活動としては、「部会員の増員」として引き続きご入会いただけそうな方へのアプローチを行い、情報共有を都度行っていきます。また、過去青年部会に在籍しておられた会社様へ、後継者の方、入会いただける方の確認を行います。

「魅力ある次世代の活動」としては、昨年度開催した「中国地区 青年部合同例会」などのイベントを、1回限りのイベントに終わらせるのはなく、継続的な行事の枠組みの策定を行いたいと考えます。

参加率の上昇に関しては、参加されていない方にも随時情報発信・報告を行い、 活動することのメリット を伝えていきます。また、広島市外での例会の開催を最低年1回の常設化を行います。

本会の1番の目的は、次代を担う青年印刷人として会員相互の研鑽と情報交換並びに緻密な連携のもとに一致団結して印刷業界の発展・向上に寄与することを第一に、顔を合わせて、会員相互の情報交換を充実し、また他団体、他県団体からもより多くの情報を交換し、広島県の業界の発展のために活動していきます。

【広島労働局よりお知らせ】

令和7年度「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について ~キャンペーン期間 5月1日~9月30日

例年暑い日が続き、熱中症による死傷災害が発生していますが、皆様の職場では熱中症対策をとられていますで しょうか?

昨年の職場における熱中症死傷災害の発生状況は、全国では死亡が3年連続で30人以上となり、休業4日以上の死傷者数は1,195人となり、広島においても2年連続で死亡が発生し、死傷者数は21人と3年連続で高止まりしています。業種別の死亡者数は建設業が8人と最も多く、製造業、運送業がそれぞれ6人で続いており、死亡事例を見ると、①暑さ指数(WBGT)を把握せず、熱中症の発生時・緊急時の措置の確認・周知の実施を確認できなかったもの、②被災者が糖尿病、高血圧症の発症に影響を及ぼすおそれのある疾病や所見を有していたにもかかわらず、医師等の意見を踏まえた配慮がなされていなかったものが多く見られました。

このため、厚生労働省では、『令和7年「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」実施要項』に基づき熱中症リスクがある全ての事業場を対象に、職場における熱中症予防対策の徹底を図ることとし以下のことを重点に取り組みます。

- 1 暑さ指数 (WBGT) を把握し、その値に応じて熱中症予防対策を適切に実施すること
- 2 作業を管理する者及び労働者に対してあらかじめ労働衛生教育を行うこと
- 3 糖尿病、高血圧症など熱中症の発症に影響を及ぼすおそれのある疾病を有する者に対して医師等の意見を踏ま えた配慮を行うこと
- ※詳しいことは、厚生労働省 熱中症ポータルサイト「学ぼう!備えよう!職場の仲間を守ろう!職場における 熱中症予防情報」 https://neccyusho.mhlw.go.jp/
- ・暑さ指数 (WBGT) とは人体と外気との熱のやりとり (熱収支) に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい ①湿度、②日射・輻射 (ふくしゃ) など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。

各事業所における詳細の実施事項

労働衛生体制の確立	事業場ごとに熱中症予防管理者を選任し熱中症予防の責任体制を確立		
暑さ指数の把握の準備	JIS規格に適合した暑さ指数計を準備し、点検		
作業計画の策定	暑さ指数に応じた休憩時間の確保、作業中止に関する事項を含めた作業計画 を策定		
設備対策の検討	暑さ指数低減のため簡易な屋根、通風または冷房設備、散水設備の設置を検 討		
休憩場所の確保の検討	冷房を備えた休憩場所や涼しい休憩場所の確保を検討		
服装の検討	透湿性と通気性の良い服装を準備、送風や送水により身体を冷却する機能を もつ服の着用も検討		
緊急時の対応の事前確認	緊急時の対応を確認し、関係者に周知		
教育研修の実施	管理者、労働者に対する教育を実施		



FUJIFILM

Value from Innovation

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

代表取締役社長

山田 周一郎

【紙断裁機使用の安全衛生特別教育】 46名が受講

令和7年4月15日(火)午後1時30分より、広島印刷会館2階会議室で「紙断裁機使用の安全衛生特別教育」が開催された。

労働安全衛生法第59条第3項及び労働安全衛生規則第36条第2項により、事業者は、危険又は有害な業務に労働者を従事させる時は、安全衛生教育を受けさせ就業させることと定められており、紙断裁機を使用する者はこれに関する安全衛生教育を受ける必要がある。

これについては、平成25年に県工組主催で103 名が受講の記録があるが、その後の受講者がいないこ



とから、希望者を募り、今回46名が受講した。

講師は断裁機の専門メーカである勝田製作所の早瀬 課長。受講者は熱心に聴講され、講義終了後も個別に 質問されている者も見受けられた。

そして、修了証を受け取った。

【日本印刷個人情報保護認定制度 (JPPS) の講習会】 Webで岡山県工組と合同開催

令和7年4月18日(金)午後1時30分よりJPPS の更新講習会をWeb会議で開催した。

受講者は岡山県工組、広島県工組とも5社で、講師はいつもの金子一美先生。

講習会には、更新講習と中間講習があるが、今年はほとんどが更新講習だった。

今回は、広島県工組のパソコンのトラブルがあったが、全印工連にご協力をいただき何とかスタート時間は遅れたが無事講習は終了した。

日本印刷個人情報保護認定制度 (JPPS) のご案内

1. 日本印刷個人情報保護認定制度 (JPPS) とは

個人情報保護法が施行され、社会的な認知度のある「Pマーク」や「ISMS」は、時間・費用・管理体制等から、全ての印刷企業が取得することは難しい。東京都工組では平成17年10月に、印刷関連業者を対象とした対外的に評価が得られる個人情報保護基準として、「日本印刷個人情報保護認定制度」を立ち上げ、平成26年度より、全国の全組合員を対象に実施することとなった。

2. 受講から認定・更新

①講習会の実施(全5回、1社2名以上が必須) ⇒②申請書の提出 ⇒③認定(東京都工組JPPS審査委員会で判定、認定期間は2年間) ⇒④許諾書(発行団体は全印工連) ⇒⑤中間講習(認定1年後に実施) ⇒⑥更新講習(認定2年後に実施) ⇒⑦名称・ロゴマーク(JPPSは Japan Print Privacy Systemの略称、ロゴマークは商標登録済)

3. 費用

	① 講習会受講料(1社1名)	40,00)0円
初	② 講習会受講料(2人目)	5,00)0円
年	③ 審査認定料(1社)	15,000円	
度	④ 許諾証発行料(1枚)	3,00)0円
	⑤ 講師出張料(1社1名)	実	費
1	⑥ 中間講習受講料(1社2名)	12,50)0円
年後	⑤ 講師出張料(1社1名)	実	費
2	⑦ 更新講習受講料(1社2名)	12,50)0円
年	⑤ 講師出張料(1社1名)	20,00)0円
後	④ 許諾証発行料(1枚)	実	費





【親睦ゴルフ大会】

第 3 回広島県印刷工業組合ゴルフ東西対決 📖 今回の勝者 西軍 (2勝1敗)!

1 昨年の秋に始まった東西対決は、ゴールデンウイー ク初日の4月26日(土)に3回目を毎回同様久井カン トリーで開催した。東広島市(東軍)を境に35名が参 加した。天候は曇りの予報に反して好天でゴルフ日和 となった。メンバーは、東軍が16名、西軍が19名で、 前回勝者の西軍が人数では今回も勝っている。

ミーティングでは、世話役の林さん(草戸印刷侑)の 司会で中本理事長が挨拶、「前回、我々西軍の勝利だっ たので、今回も西軍が勝つように頑張ります。今日は 天気も上々十二分に楽しんでください」と。その後記 念撮影をし、OUT・INそれぞれ5組 9時41分に 同時スタートした。

プレーは、新緑の中、あちらこちらで「ファー」の 声が聞こえ走る姿が見えたり、途中で仲間と出会って 声を掛けたり、皆さん楽しんでプレーされていた。

今回もプレー で圧巻は、斎藤 正成氏(広島印 刷㈱)のグロス 73 は驚きだ。

前回の4アン ダーには届かな





かったもののやっぱりすごい。

大会終了後の表彰式では、司会がまず、東西対決の 結果発表で今回は僅差(NET0.1)で西軍の勝ちを報告。 そして、下位からの飛賞を発表、皆さんたくさんの賞 品を貰い大変盛り上がり和気あいあいのうちに終了し

次回は秋の予定だ。西軍の2勝1敗、勝利の女神は どちらに微笑むか乞うご期待。この大会に多くの方に 参加いただき自軍に貢献して貰いたい。

誰でも参加できます。待っています。 成績は以下のとおり。(敬称略)

東軍 77.9 打 西軍 77.8 打 勝者 西軍

優 勝 寺見 晃一 日宝綜合製本㈱ 71.6 準優勝 宇都宮公徳 ㈱ユニックス 72.0 3 位 松浦寿子 72.2

ベスグロ 斎藤 正成 広島印刷㈱ グロス 73

事務局だより

◎ 組合のうごき

5 月	11⊟	野球大会1日目	八木G
	12⊟	青年部会総会	印刷会館
	18⊟	野球大会2日目	草津公園野球場
	20⊟	経営革新マーケティング委員会	Web会議
	21日	広島県印刷工業組合通常総会 広島印刷会館株主総会	印刷会館
	22⊟	教育研修委員会	東京
	26⊟	常任役員会·通常総会	東京會館
	28⊟	組織活性委員会	Web会議
6 月	4⊟	夢メッセ三役会(ポスター審査)	印刷会館
		産業戦略デザイン室	Web会議
	14⊟	全青協正副議長会	高 知
	20⊟	中国地区印刷協議会	鳥取

◎ 社名変更

旧社名 株式会社 ニシキプリント 新社名 株式会社 ニシキコネクト (6月1日より)

中元組合融資のご案内

.....

令和7年度の中元組合融資を取り扱います。 融資をご希望の方は県工組事務局までご連絡ください。 融資条件等は次のとおり

·融 資 額 : 100万円 · 申込締切日 : 6月6日(金) ·融資予定日 : 7月7日(月)

・連絡先 県工組事務局 TEL: 082-293-0906



お客様のニーズに適確にお応えします

総合商社

三木商事株式会社

〒739-0605 広島県大竹市立戸4丁目1-15 電話(0827)53-0005 FAX(0827)53-0006